

# 3月定例会 代表質問

## 立真会

明 公 明 公  
つ よ 明 公  
坂 本 坂 本  
原 田 原 田  
三 谷 三 谷  
渡 渡  
質 問 者  
所 属 議 員

### 市政運営について

**議員** ①市長就任から1年間を振り返っての感想、またどう自己評価をしているのかたずねる。  
②平成24年度予算編成にあたり、市長のカラーや持ち味をいかに発揮したのか。  
③笠岡市民に夢と希望を抱かせるための施策は何であると考えているのか。  
④地方交付税の減額に伴う本市の今後の財政運営等への影響についてたずねる。

**市長** ①市制施行60周年の節目の年であり、まちづくり協議会の設立、笠岡湾干拓地へのメガソーラーの設置、井笠バス路線廃止等、市長に就任してから1年弱の間に様々なことがあり、様々な重要課題を認識しているが、市民の皆様をはじめ、多くの方々の御理解、御協力を頂きながら、挑戦する気持ちを忘れず市政を運営することができ、全体として概ね順調な船出ができたと考えている。  
②防災・減災対策、子育て支援、教育環境の充実を中心に予算配分を行っている。  
③定住促進施策を総合的に推進していき、これからの社会を支える若い世代を中心に住む場所の確保、働く場所の確保により地元への定着を図り、子育て支援や教育の充実等、暮らし条件の確保により、地域の将来を担う子どもを安心して産み育てる環境を整えたい。定住促進による若者の地

元定着は、高齢者福祉にも様々な形で寄与できるものと考えている。  
このようなまちづくりが、夢と希望を抱かせる施策と考えている。  
④国全体の地方交付税総額は前年度マイナスとなっており、本市の財政運営にも影響があると考えている。  
地方財政対策については、今後においても国からの情報収集を行い、市民生活に大きな影響が出ないよう努めたい。  
**議員** 予算編成にあたっての市長の考えをたずねる。  
**市長** 現在の状況を考えて場合、財政運営の安定化に努めると同時に、安全・安心なまちづくり、教育と人づくり等に努めることが重要であると考えている。



## 公明党

明 公 明 公  
照 藤 照 藤  
一 信 一 信  
質 問 者  
所 属 議 員

### 新年度予算編成について

**議員** ①新年度予算の公約実現に向けての市長の基本的な考えをたずねる。  
②本市の公共施設の長寿命化対策についてたずねる。  
**市長** ①今年度予算は市民生活の安全と安心を確保することに重点を置き、防災減災対策、子育て支援、教育環境の充実に特に配慮し、将来にわたって安定した市政運営を継続するため、健全な財政基盤を維持することを基本に編成している。  
今後地方財政対策等による財政状況等を見極めながら、着実に公約を実現し

ていきたいと考えている。  
②再度施設の点検により修繕や改修の計画を立て、優先度や緊急性を勘案し、施設の長寿命化に取り組んでいく。こうした中で、公営住宅や港湾施設の長寿命化計画策定事業、下水道処理施設等維持管理業務等、市民の日常生活に密接なかわりのある項目を優先して予算に計上している。

### 高齢者施設の防火対策について

**議員** ①本市のグループホームの防火対策をどのようにしているのかたずねる。  
②住みなれた地域で暮らし在宅介護の防火対策についてたずねる。  
**市長** ①スプリングクラス未設置のグループホームに設置をお願いする等に対応している。  
②消防本部が定期的に高齢者世帯を対象に福祉関係機関と合同で訪問し、防火対策に取り組んでいるが、今